

日本医療情報学会関西支部 2022 年度第 2 回講演会（春の講演会）

関西医療情報処理懇談会（KMI） 第 67 回例会

関西医療情報技師会 第 44 回勉強会

合同講演会

令和 5 年 1 月より電子処方箋が利用可能になりました。電子処方箋は患者同意により、複数の医療機関・薬局をまたがる過去の投薬情報の共有が可能となりますが、導入にあたってはオンライン資格確認の導入や、マイナンバーカードによる本人確認が必須となるなど、色々と問題を抱えています。

今回、宮森先生に広島地域で電子処方箋をモデル事業で対応されたご経験や、堀越先生に大阪府下での薬局の対応状況についてご講演いただき、太田先生、井出先生、下坪先生にシステムベンダ側の対応についてのお話をいただいた後、今後に向けての総合討論を行いたいと考えています。大勢のご参加をお待ちしております。

テーマ：電子処方箋

日時：2023 年 3 月 21 日（火・春分の日） 13：30～16：30

場所：WebEX Webinar による開催

定員：800 名

参加費：無料

医療情報技師ポイント：4 ポイント

世話人：池田和之（奈良県立医科大学附属病院 薬剤部長）

プログラム：

開会挨拶	関西医療情報学会関西支部会長 黒田知宏（京都大学）	[13:30～13:40]
趣旨説明	関西医療情報技師会 池田和之（奈良県立医科大学附属病院）	[13:40～13:45]
講演 1	宮森真一（広島市立北部医療センター安佐市民病院） 「電子処方箋の対応の経験」	[13:45～14:15]
講演 2	堀越博一（大阪府薬剤師会） 「大阪府下の薬局の電子処方箋対応の現状」	[14:15～14:45]
休憩		[14:45～14:50]
講演 3	太田 聡司（富士通 Japan 株式会社） 「電子カルテベンダの対応状況①」	[14:50～15:10]
講演 4	井出大介（日本 IBM 株式会社） 「電子カルテベンダの対応状況②」	[15:10～15:30]
講演 5	下坪信夫（株式会社 EM システムズ） 「調剤レセコンベンダの対応状況」	[15:30～15:50]
総合討論		[15:50～16:25]
閉会挨拶	KMI 会長 小枝伸行（八尾市立病院）	[16:25～16:30]

主催：日本医療情報学会関西支部・関西医療情報処理懇談会・関西医療情報技師会